

第44回 高輪築堤調査・保存等検討委員会【部会③】

日時：2024年6月5日（水）

部会①・部会②・部会③ 10:00～12:00（予定）

場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 品川高輪口

次 第

【部会③】

(1)開会

(2)調査結果について

【資料1】

(3)仮橋脚部の遺構への影響回避について

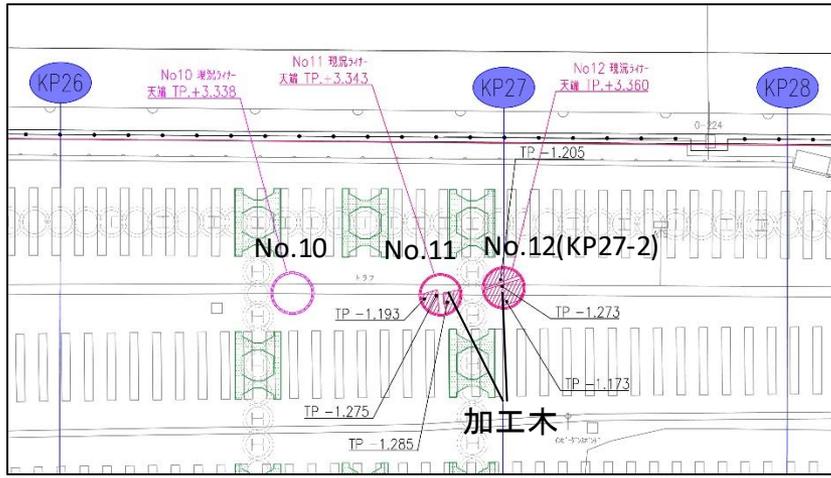
【資料2】

(4)その他

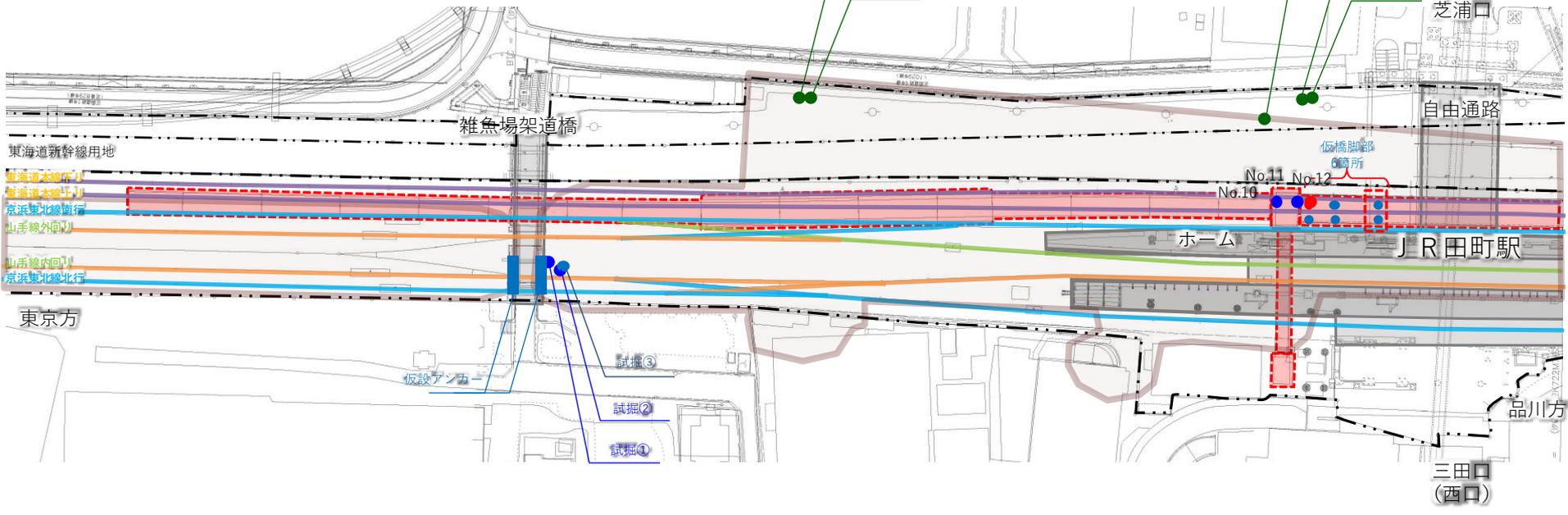
(5)閉会

※なお、資料のなかで個人に関する情報や事業の関係等で非公開である情報については、一部表現を修正しています。その他、写真・図について一部訂正や出典等の加筆・修正をしています。

試掘調査位置について



- : 高輪築堤・薩摩台場推定範囲 (明治20年頃)
- : 東海道線接続関連構造物
- : 試掘箇所 (実施済)
- : 薩摩台場内外のボーリング箇所 (実施済)
- : 今回実施箇所
- : 用地境界



No.12検出加工木について

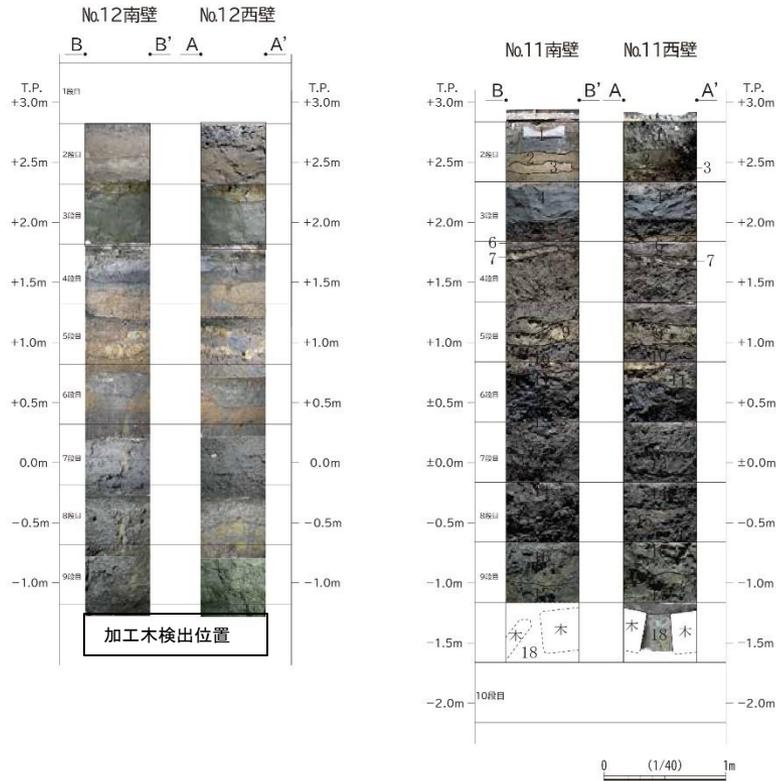
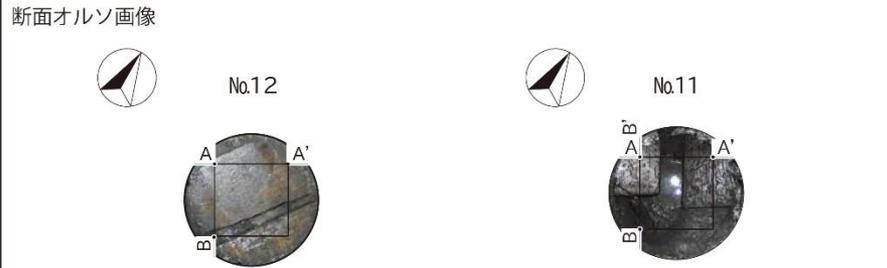
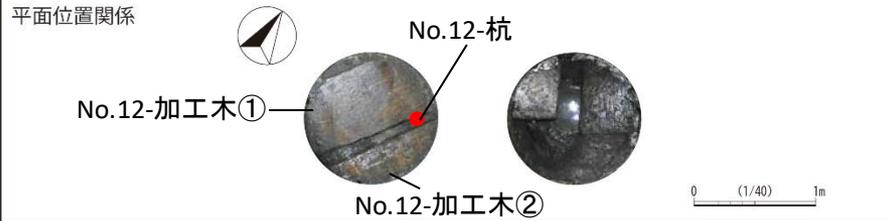


写真1 No.12-加工木①



写真2 No.12-加工木②



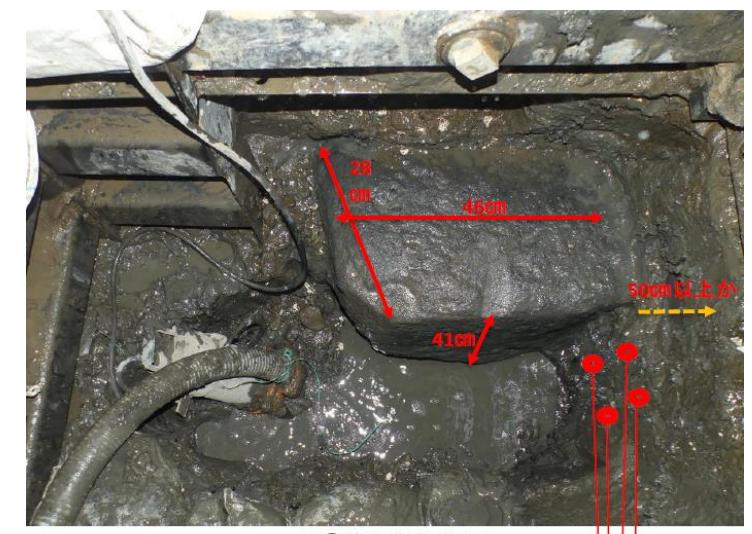
写真3 杭



写真4 9段目一括出土遺物

1. KP28-3で検出された石に対しては、矩形ライナーの下部のサイズを変更することで、石を残置した状態で、仮橋脚の鋼管杭の施工が可能の見込み
 2. 残置した石については、工事桁、および仮土留め施工後の開削において、露わにすることが可能の見込み
- ※石については、土木シートで覆ってから埋め戻しを行う

第43回委員会資料より引用：検出された石の様相



石①検出状況(北から)
北(山側)へ約20cm程で石のようなものにあたる

